

## 直近の大阪府債の状況等について

## 〈これまでの経過〉

- ・ 7月31日 第12回 大阪府財務マネジメント委員会開催
- ・ 9月28日 フレックス枠を活用した超長期債を発行  
⇒30年定時償還債 300億円(0.629%)  
20年満期一括債 300億円(0.578%)
- ・10月22日 衆議院議員総選挙で与党が3分の2を超える313議席を獲得
- ・10月26日 欧州中央銀行 政策理事会で量的緩和政策の縮小を決定
- ・11月 2日 米国 トランプ大統領が連邦準備制度理事会の次期議長にパウエル氏を指名
- ・12月13日 米国 連邦準備制度理事会 連邦公開市場委員会で利上げ決定  
⇒変更前 1.00%~1.25%  
変更後 1.25%~1.50%
- ・ 1月30日~31日 銀行等引受債を発行  
⇒ 5年証券 100億円(0.001%)  
10年証書 200億円(0.200%~0.220%)
- ・ 2月 3日 米国 連邦準備制度理事会 イエレン議長の任期満了

## (今後の主な予定)

- ・ 4月 8日 日本銀行 黒田総裁の任期満了

( )は応募者利回り又は提案金利

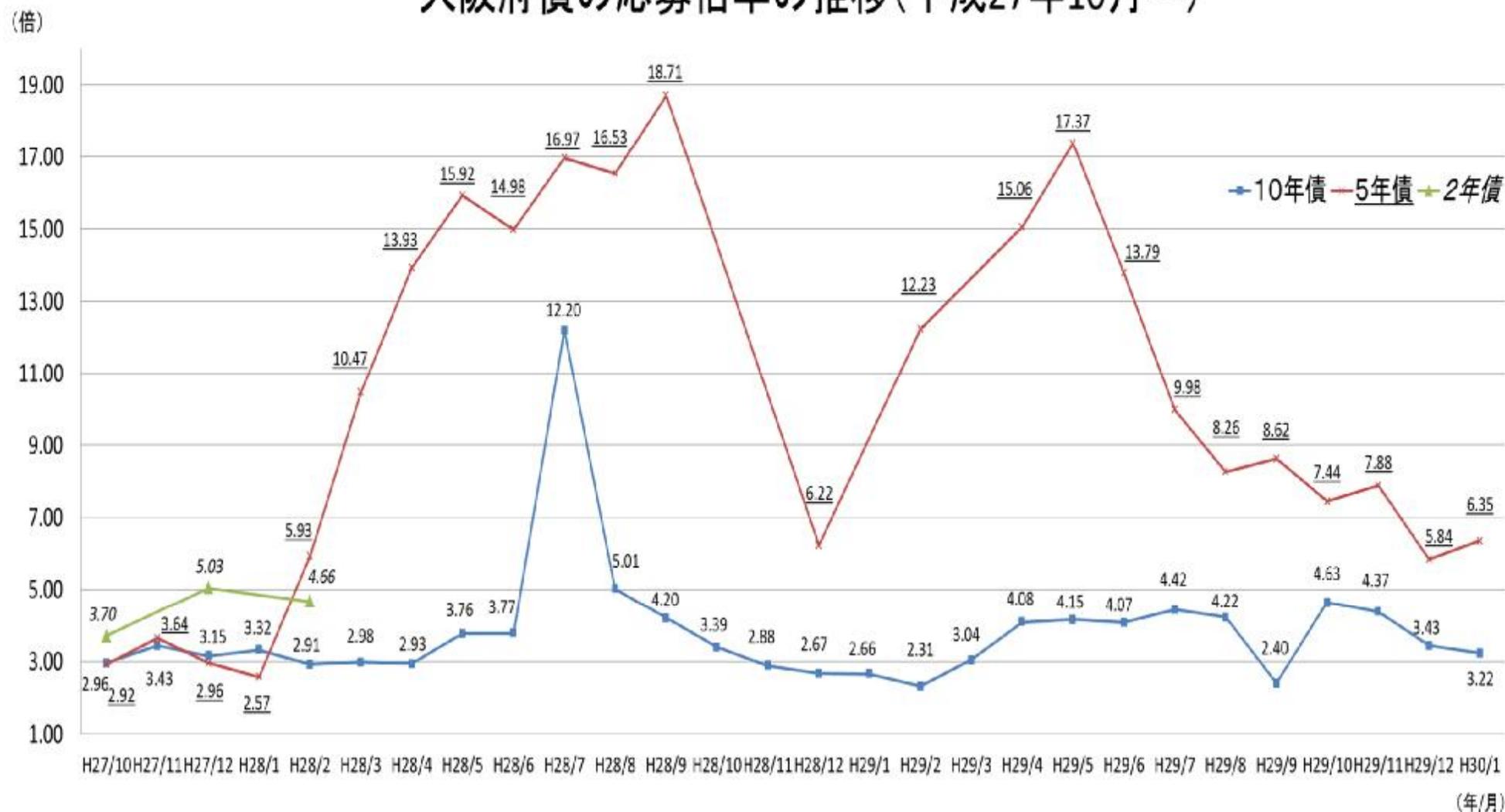
## 直近の大阪府債の状況等について

## 大阪府債の応募者利回りの推移(平成27年10月～)



## 直近の大阪府債の状況等について

大阪府債の応募倍率の推移(平成27年10月～)



## 直近の大阪府債の状況等について

## 他団体における市場公募地方債(1月)の発行条件について

年限	応募者利回り
30年債 (福岡県／1月17日)	0.937%
20年債 (神奈川県／1月12日)	0.625%
10年債 (横浜市／1月18日)	0.250%
5年債 (横浜市／1月18日)	0.040%

※ 条件決定日が直近のものを表示。( )は団体名及び条件決定日。